

同時発表

中部地方整備局、近畿地方整備局、中国地方整備局、
四国地方整備局、九州地方整備局、三島市、広川町、
尾道市、内子町、太宰府市

令和5年4月27日
都市局 公園緑地・景観課

地域の魅力・歴史的建造物を『Pokémon GO』で再発見！

～第2弾！静岡県三島市・和歌山県広川町・広島県尾道市・


愛媛県内子町・福岡県太宰府市にて実装開始～



国土交通省は、新たな切り口で地域固有の歴史文化の再認識や親しむ機会を提供するため、『Pokémon GO』を運営するNianticと連携し、ポケストップによる歴史的建造物の紹介を、第1弾の神奈川県小田原市に続き、第2弾として静岡県三島市・和歌山県広川町・広島県尾道市・愛媛県内子町・福岡県太宰府市において、令和5年4月25日から開始しました。

連携を開始した歴まち認定都市¹では、新設されたポケストップに「建造物の説明」や「歴まちロゴマーク」²が表示され、各都市の歴史まちづくりの取組や魅力を紹介する「歴まち情報サイト」³へアクセスできます。

今後の第3弾では、秋田県横手市・福島県国見町にて5月末以降に実装予定です。全国の歴まち認定都市へ本取組を波及させ、歴史まちづくりを盛り上げて参ります。

- 1 歴まち認定都市とは、地域固有の風情や情緒を維持向上するために歴史まちづくりに取り組んでいる都市であり、「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」に基づき、自治体が策定する歴史的風致維持向上計画（通称：歴史まちづくり計画）について国から認定を受けた都市です。
- 2 歴まち認定都市の広報、理解促進を目的に使用するロゴマーク「」です。
- 3 <http://www.nilim.go.jp/lab/ddg/rekimachidb/index.html> 右のQRコードからもアクセスできます。



【実装開始日】令和5年4月25日（火）

【歴まちロゴマークのポケストップ設置箇所】

- ・5都市の歴史まちづくり計画 重点区域内（詳細は別紙参照）
- ・計127箇所（三島市23、広川町17、尾道市28、内子町18、太宰府市41）
- ・各都市の代表的な歴史的建造物を以下のとおり紹介します。



第1弾【小田原市】老樗荘



第2弾【三島市】カワバタ



第2弾【広川町】濱口家住宅



第2弾【尾道市】尾道商業会議所記念館



第2弾【内子町】旧下芳我家住宅・隠居屋



第2弾【太宰府市】筑前国分寺跡

【問い合わせ先】

国土交通省 都市局 公園緑地・景観課 景観・歴史文化環境整備室 森井、植田
TEL：03(5253)8111(内線 32983、32986) / 03(5253)8954(直通)

【歴史まちづくり・歴まち認定都市について】

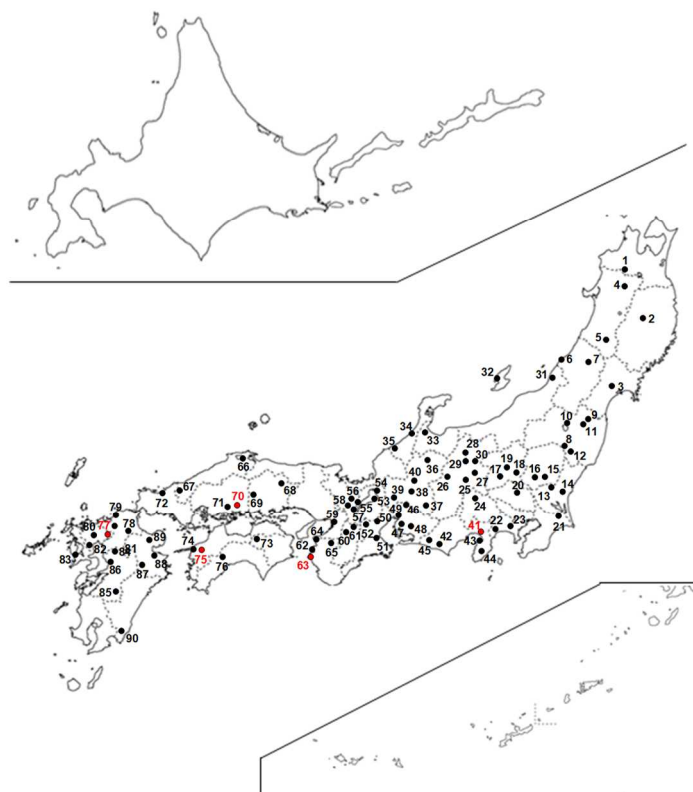
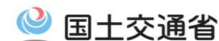
全国各地には、城や神社仏閣とその周辺の町家や武家屋敷等から成る市街地と、祭礼行事、民俗芸能、昔ながらの生業等の人々の伝統的な営みや活動とが一体となって、地域の個性とも言える歴史的な情緒や風情を醸し出すまちが多くあります。

国土交通省・文化庁・農林水産省では、歴史まちづくり法に基づき、これらを「歴史的風致」として地域固有の資産であると捉え、ハード・ソフト両面の取組による維持向上を図り、地域の活性化や歴史・伝統文化の保存・継承を支援しています。

令和5年3月末現在、全国で90都市が歴史的風致維持向上計画の認定を受けています。各都市の歴史まちづくり計画（概要版）については、以下の国土交通省ホームページにて紹介しています。

(https://www.mlit.go.jp/toshi/rekimachi/toshi_history_tk_000010.html)

歴史的風致維持向上計画認定状況（令和5年3月31日時点）



都道府県	市町村名	認定日	都道府県	市町村名	認定日	
1 青森県	弘前市*	H22.2.4	53	彦根市*	H21.1.19	
2 岩手県	盛岡市	H30.11.19	54	滋賀県	長浜市*	H22.2.4
3 宮城県	多賀城市*	H23.12.6	55		大津市	R3.3.23
4	大崎市	H29.3.17	56	京都府	京都市*	H21.11.19
5	雫石市	H30.7.11	57		宇治市*	H24.3.5
6	鶴岡市*	H25.11.22	58		向日市	H27.2.23
7	新庄市	R5.5.15	59	大阪府	堺市*	H25.11.22
8	白河市*	H23.2.23	60		斑鳩町	H26.2.14
9	園田町	H27.2.23	61	奈良県	奈良市	H27.2.23
10	磐梯町	H28.1.25	62		湯浅町	H28.3.28
11	桑折町	H28.3.28	63	和歌山県	広川町	H28.10.3
12	磐前町	R2.6.24	64		和歌山市	H30.3.26
13	桜川市*	H21.3.11	65		高野町	H31.1.24
14	水戸市*	H22.2.4	66	鳥取県	松江市*	H23.2.23
15	下野市	H31.3.26	67		津和野町*	H25.4.11
16	磐田市	H31.3.26	68	岡山県	津山市*	H21.7.22
17	甘藷町*	H22.3.20	69		高梁市*	H22.11.22
18	磐田市	H30.1.23	70	広島県	尾道市*	H24.6.6
19	前橋市	R4.12.20	71		竹原市■	H24.6.6
20	川越市*	H23.6.8	72	山口県	萩市*	H21.1.19
21	香取市	H31.3.26	73	徳島県	三好市*	H22.11.22
22	小田原市*	H23.6.8	74	愛媛県	大洲市*	H24.3.5
23	鎌倉市	H28.1.25	75		内子町	R1.6.12
24	甲州市	H29.3.17	76	高知県	佐川町*	H21.3.11
25	下野市	H21.3.11	77		太宰府市*	H22.11.22
26	松本市*	H23.6.8	78	福岡県	宗像市	H26.2.23
27	津市■	H24.6.6	79		宗像市	H30.3.26
28	長野市	H25.4.11	80	佐賀県	佐賀市*	H24.3.5
29	千曲市	H29.5.19	81		基山町	H31.1.24
30	上田市	R5.2.15	82	鹿児島県	鹿島市	H31.3.26
31	村上市	H28.10.3	83		長崎市	R2.3.24
32	佐原市	R2.3.24	84	熊本県	山鹿市*	H21.3.11
33	高岡市*	H23.6.8	85		蒲前町	H29.3.17
34	金沢市*	H21.1.19	86		熊本市	R2.6.24
35	加賀市	R3.3.23	87	大分県	竹田市	H26.6.23
36	高山市*	H21.1.19	88		大分市	R1.6.12
37	奥平市*	H23.2.23	89		杵築市	R3.3.23
38	津島市*	H24.3.5	90	宮崎県	日南市	H25.11.22
39	鎌倉市	H25.4.11				
40	新上市	H26.2.14				
41	三島市	H28.10.3				
42	掛川市	H30.1.23				
43	伊豆の国市	H30.7.11				
44	下田市	H30.11.19				
45	浜松市	R4.3.25				
46	犬山市*	H21.3.11				
47	名古屋市	H26.2.14				
48	岡崎市	H28.5.19				
49	津島市	R2.3.24				
50	龜山市	H21.1.19				
51	三重県	伊賀市*	H24.6.6			
52		伊美市	H28.5.19			

合計 90都市 (39府県)

*うち2期計画認定済 36都市

■うち計画完了(3都市)

【『Pokémon GO』について】

Niantic, Inc. と株式会社ポケモンが共同開発・提供している『Pokémon GO』は世界で10億回以上ダウンロードされている、GPS機能を活用し現実世界そのものを舞台としてプレイするスマートフォン向けアプリです。たくさんの謎を秘めた不思議な生き物「ポケットモンスター」略して「ポケモン」を捕まえたり、バトルさせたりすることができます。また、トレーナー同士でポケモンやギフトを交換したり、一緒にバトルに挑むこともできます。

©2023 Niantic, Inc. ©2023 Pokémon. © 1995-2023 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.

ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。



【ポケストップについて】

ポケットモンスターを捕まえるためのモンスターボールなど、ゲームの進行に欠かせない様々な道具が手に入ります。

その場所の名前、写真、説明が表示され、名所旧跡や有名な建物など世界中にあります。

【三島市の歴史まちづくりの概要】

三島市は、古くは奈良時代に伊豆国の国府が置かれ、この地の政治、経済、文化、交通の中心地として、鎌倉時代には、源頼朝の崇敬の篤かった伊豆国一宮である「三島明神」の門前町として栄えました。江戸時代には、東海道の難所、箱根の険を控えた東海道五十三次の宿場町の一つとして賑わいをみせ、近年では、富士・箱根・伊豆の玄関口に位置し、新幹線三島駅を有する交通結末都市として発展しています。

また、市内には「水の都」を象徴する富士山の雪解け水を源とする湧水がまちなかを流れ、人々が水とともに暮らしてきました。市街地のせせらぎを維持向上する様々な事業や地域活動が多様な主体により展開され、良好な景観が形成されています。

こうした歴史や資源を積極的に活用したまちづくりを推進するため、平成28年10月に三島市歴史的風致維持向上計画を策定し、歴史的風致の維持向上を図りながら、中心市街地を流れるせせらぎを生かした三島らしいまちづくりに取り組んでいます。



三嶋大社大祭りの様子

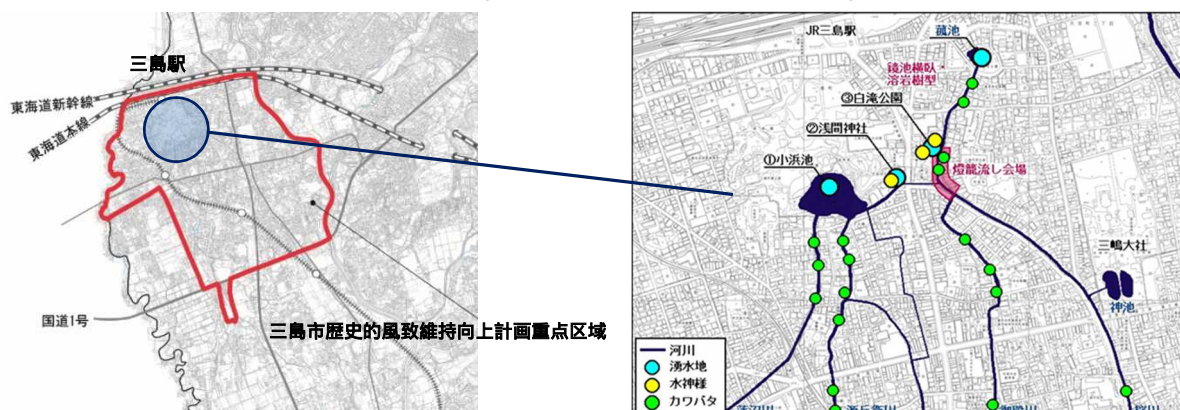


水の都の代名詞である「源兵衛川」

【ポケストップの紹介】

ポケストップ新設エリア：蓮沼川、源兵衛川、御殿川、桜川沿いの「カワバタ（ ）」

水道普及以前に、川の水を用いて水仕事（水くみ、野菜洗い、洗濯など）をする際に使用された施設。



主な対象建造物等



桜川のカワバタ

桜川のカワバタは七月盆に行われる灯籠流しの出流点としても利用されています。



源兵衛川のカワバタ

カワバタは、地域の人たちの交流の場所にもなっていました。



御殿川のカワバタ

カワバタは現在でも川の清掃活動をする人たちや水遊びをする子どもたちが進入口として利用しています。

【広川町の歴史まちづくりの概要】

広川町は、和歌山県の中央に位置し、雄大な山々を源流に広川が流れ、複雑な海岸線には遠浅の海浜も点在するなど、豊かな自然に囲まれた温暖な地域です。江戸時代、江戸と大坂を結ぶ廻船や熊野古道の要所としてまちが形成され、産業の発展とともに様々な文化遺産が伝えられています。広川町の歴史的魅力の象徴ともいえるべき「稲むらの火」の物語は「世界津波の日 (World Tsunami Awareness Day)」として世界に認められるなど、先人が築き守り続けてきたさまざまな建造物と営みが広川町の特徴的な歴史的風致を形成しています。



史跡ひろむらていぼろ広村堤防

【ポケストップの紹介】

エリア



ポケストップを確認できるおおまかな場所

- ・ 広村堤防周辺
- ・ 稲むらの火の館周辺
(濱口家住宅、旧浦清兵衛商店、旧戸田家住宅)
- ・ 濱口梧陵銅像



稲むらの火の館

主な対象建造物等



濱口家住宅

濱口梧陵とともに広村堤防築堤を支えた濱口吉右衛門家の邸宅。濱口家は東濱口家と通称し、江戸日本橋において問屋を生業とした商家である。木造三階建の御風楼が特徴的で、上階の座敷からは広村堤防と海が眺望できる。国の重要文化財。
(内部は毎年行われる一般公開の日に見学できる。)



旧浦清兵衛商店

浦家がかつて営んでいた酒蔵の店舗棟で、現在はワーキング施設として活用されている。外壁の黒漆喰塗や二階の大きな格子窓が特徴。歴史的風致の色濃い広地区の町並みの一角を形作っており、令和5年国の登録有形文化財として登録。



旧戸田家住宅

江戸時代から「網屋」として製網業を営んだ戸田家の旧邸宅。五島列島への進出では、網元として重要な役割を果たすなど、広における旧家の一つである。広地区の伝統的な町並みを代表する建造物で、国の登録有形文化財。

【尾道市の歴史まちづくりの概要】

尾道市は、平成 24 年 6 月に歴史的風致維持向上計画（第 1 期）の、令和 4 年 3 月に第 2 期計画の認定を受けました。

国宝「浄土寺本堂」「多宝塔」や重要文化財を含む中世から近世の文化財が重層的に存在し、特徴的な市街地を形成している尾道水道周辺と、国宝「向上寺三重塔」等をはじめとした港町の繁栄を伝える街並みを有する瀬戸田水道一帯に、固有の風情を感じる歴史的風致が形成されています。

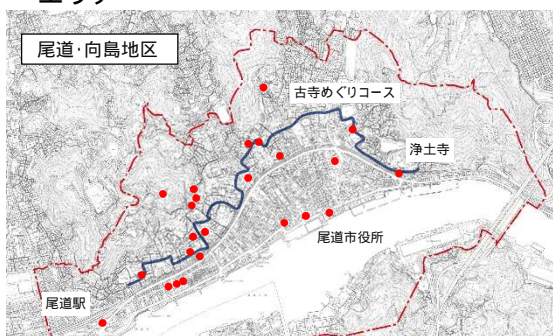
現在、計画に基づき文化財の保存修理等を実施するとともに、道路の美装化や建造物の修景整備等の周辺環境整備により、歴史、文化、景観を礎とした歴史的風致の維持向上に取り組んでいます。



浄土寺の石段を後ろ向きで登る
吉和太鼓おどり

【ポケストップの紹介】

エリア



尾道・向島地区は斜面地の古寺めぐりコース周辺を中心に、瀬戸田地区は向上寺周辺としおまち商店街周辺に配置されています。

主な対象建造物等



尾道商業会議所記念館
(旧尾道商業会議所)

1923 年建設。当時最先端であった鉄筋コンクリート造りの洋風建築様式で、2 階と 3 階が吹き抜けの階段状議場となっている。



御袖天満宮 随神門

御袖天満宮は 901 年に菅原道真が授けた服の袖をご神体として建立された。菅公聖跡 25 拝所のひとつ。随神門は江戸時代の建築。



平山郁夫写生地
(向上寺三重塔)

尾道市名誉市民である平山郁夫画伯の写生地。向上寺三重塔は 1432 年建立の国宝の塔で、瀬戸田を代表する景観を形成している。

【内子町の歴史まちづくりの概要】

内子町は、令和元年6月に歴史的風致維持向上計画を策定し、国の認定を受けました。

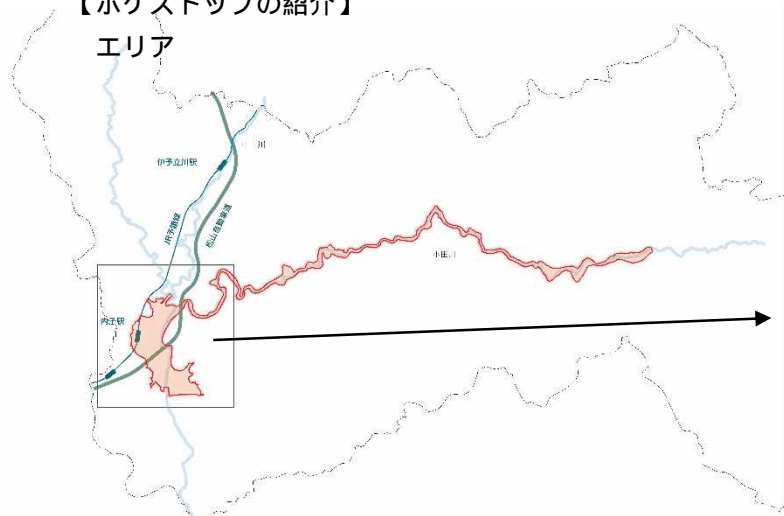
内子町は、まちの中央を小田川が東西に流れ、江戸時代からはその水運を活かした製紙業、製蠟業、林業等で栄えました。中心部では往時の隆盛を語る歴史的建造物や町並みとともに人々の営みやそれを支える技などが今に続いています。

また山間部においては、石積みの棚田、ため池や堰などによる農業、森林資源を生かした林業、寺社信仰や祭礼など、特色ある地域文化が点在し、現代まで継承されています。これら良好で多様な歴史的風致の維持向上に取り組んでいます。



八日市護国伝統的建造物群保存地区

【ポケストップの紹介】 エリア



ポケストップを確認できるおおまかな場所



主な対象建造物等



高昌寺

内子の中世領主・曾根氏の菩提寺。近郷に24の末寺を有し、本山永平寺を模した寺院構造一式が町指定文化財となっている。



旧下芳我家住宅・隠居屋

明治中期以前の建築。登録有形文化財。製蠟業、後に造り酒屋などを営んでいた。現在は飲食店や宿として活用されている。



龍王城跡

中世の城郭跡。城主は城戸氏であったが天正年間に曾根城主・曾根宣高に攻め落とされたと伝わる。現在は整備されて公園等になっている。

【太宰府市の歴史まちづくりの概要】

太宰府市は、平成 22 年 11 月に歴史的風致維持向上計画（第 1 期）の認定を受け、さらに令和 5 年 3 月に第 2 期計画の認定を受けました。

第 2 期計画では、歴史的建造物の保存修理やその他の建造物の修景のほか「さいふまいり」の名所地や散策路、文化遺産周辺の環境整備を推進することで、各エリアの個性や魅力を向上させ、歴史的風致の維持及び向上を図っています。このことにより太宰府天満宮参道一極集中となっている来訪者の回遊性を高め、滞在時間の延長に繋げ、市内広域にわたる歴史的風致の維持向上に努めながら「世界に冠たる令和の都 だざいふ」にふさわしいまちづくりに取り組んでいます。



太宰府天満宮参道を通る神幸式

【ポケストップの紹介】

エリア

< 太宰府市広域図 >



- 歴史的風致維持向上地区 (重点区域)
- 客館跡周辺
- 四王寺山周辺
- 水城跡周辺
- 門前町周辺

客館跡、四王寺山、水城跡、門前町周辺等を中心とした市内の重点区域内に、ポケストップを新たに 41 カ所設置しました。

主な対象建造物等



水城大堤之碑

1915 年に水城青年会が大正天皇大典記念として建てた石碑。



太宰府口城門跡

665 年に築造された城で、石垣に囲まれた城門があった。



筑前国分寺跡

奈良時代に聖武天皇が全国に建立を命じた寺のひとつ。